

# 文化財だより No. 7

発行:藤里町教育委員会 生涯学習係  
〒018-3201  
秋田県山本郡藤里町藤琴字家の後67  
TEL 0185-79-1327 FAX 0185-79-2227

## 【お知らせ】

歴史民俗資料館  
出張特別展示

白神山地世界遺産センター藤里館 において

## 白神の鉱山「太良」展開催中！



展示会場の様子

### 【白神の鉱山「太良」展】

期 間:令和6年2月28日(水)～3月24日(日)

場 所:白神山地世界遺産センター藤里館

その他:月・火曜日休館 入館無料

主 催:藤里町教育委員会

この企画展は、冬期閉館中の町歴史民俗資料館の収蔵品の活用や、町の歴史に興味をもつきっかけ作りを目的として、白神山地世界遺産センター藤里館に会場をお借りして、藤里町教育委員会が毎年開催しているものです。

「太良鉱山」は藤琴川の上流部に位置し、主として鉛を産出した鉱山で、鎌倉時代に開山したと言われています。昭和33年の大水害の影響を受けて閉山となるまで600年以上も続いた鉱山で、藤里町の歴史を語る上で、非常に重要な鉱山です。

会場には、かつて太良鉱山で実際に使用されていた道具類や、秋田大学大学院附属鉱業博物館や秋田県立博物館から特別貸し出しを受けた鉱石の標本を解説パネルと併せて展示しています。

「白神の鉱山『太良』展」は、3月24日(日)まで開催しています。沢山の方のご来場をお待ちしています。

## Pick Up! 文化財～第6回「藤琴豊作踊り」～

藤琴(志茂若、上若)豊作踊りは昭和39年11月17日に秋田県指定無形民俗文化財に指定されました

藤琴本郷一円を旧石橋(役場前)で境界を定め、藤琴川に沿った上流方面を上(カミ)「上若勢」、その反対側を志茂(シモ)「志茂若勢」と称し、2団体によって演じられてきた芸能です。

慶長7年(1602年)、秋田藩主佐竹侯が水戸から秋田へお国替えの際、主君の道中の退屈をお慰めする家臣の道中芸が源と伝えられています。

芸能は「行列」と「演舞」で構成されています。

「行列」では、全体が大名行列をかたどり、先払い一鳩鷹一弓鉄砲一万作旗一槍一獅子一駒馬印一鉢箱囃方(笛太鼓)と行列を組んで町内を練歩きます。

「演舞」では、「オニワ(ニワ)」と呼ばれる踊る場所へ赴き、奴踊り、棒使い、槍踊り、駒踊り、獅子舞を演じます。

踊りは、浅間神社祭典の祭礼に奉納演舞として、宵宮と祭典当日(9月7日・8日)の2日間に渡って演じられ、現在のような祭典の体制となったのは明治時代に入ってからと言われています。



昭和20年頃(約80年前)



昭和50年頃(約50年前)  
総合開発センター前

藤里町のHPでは、デジタルアーカイブとして過去の藤琴豊作踊りの写真と動画を掲載しています。

気になる方は、HP内で「藤琴豊作踊り」で検索